

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日：月曜日（5月3日は開館）、5月6日（木）
観覧料：一般 900（800）円／大高生 600（500）円／中学生以下無料
（ ）内は20名以上の団体料金
無料日：6月12日（土）、13日（日）、15日（火・県民の日）

主催：栃木県立美術館、神奈川新聞社
特別協力：町田市立博物館
後援：朝日新聞宇都宮総局、NHK宇都宮放送局、エフエム栃木、産経新聞社
宇都宮支局、下野新聞社、東京新聞宇都宮支局、とちぎテレビ、栃木放送、
日本経済新聞社宇都宮支局、毎日新聞社宇都宮支局、読売新聞宇都宮支局

栃木県立美術館

Tochigi Prefectural Museum of Fine Arts

〒320-0043 宇都宮市桜4-2-7 TEL.028-621-3566

<http://www.art.pref.tochigi.lg.jp/>

岩田 藤七《貝》（部分）1962年 町田市立博物館蔵

2021.4.17(土) — 6.27(日)

AWATA TOSHICHI, HISATOSHI AND ITOKO: THE PIONEERS OF JAPANESE MODERN GLASS ART
FROM THE COLLECTION OF MACHIDA CITY MUSEUM

町田市立博物館所蔵

岩田色ガラスの世界

岩田 藤七・久利・糸子



岩田藤七
AWATA TOSHICHI

岩田久利
AWATA HISATOSHI

岩田糸子
AWATA TOKO

AWATA TOSHICHI, HISATOSHI AND TOKO: THE PIONEERS OF JAPANESE MODERN GLASS ART
FROM THE COLLECTION OF / MACHIDA CITY MUSEUM



| | | |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | |

昭和初期、ガラスといえば食器や板ガラスなどの実用品や、硬質な切りガラスなどの生産が一般的でした。そこで岩田藤七（いわた とうしち 1893-1980）は、宙吹き技法による熔けたガラス特有のやわらかな造形に豊かな色彩をまとった作品を発表し、日本のガラス工芸を芸術の域にまで高めました。さらに、長男の久利（ひさとし 1925-1994）は、研ぎ澄まされた感性と豊富な化学的知識により色と光が織り成す華麗な作品を作り上げ、久利の妻の糸子（いとこ 1922-2008）は、藤七が興した岩田工芸硝子株式会社を受け継ぎ、自らもガラスの装飾壁画や大皿などを制作しました。本展では町田市立博物館のコレクションより、近代日本のガラス工芸史の礎を築いた岩田藤七・久利・糸子の作品約100点をご紹介します。

1. 岩田藤七《瓶》1969年
 2. 岩田藤七《貝「波の響」》1976年
 3. 岩田藤七《コンボート「浄」》1976年
 4. 岩田久利《コンボート》1983年
 5. 岩田久利《花器》1982年
 6. 岩田久利《大鉢》1992年
 7. 岩田糸子《花器「連山」》1999年
 8. 岩田糸子《飾り玉「胡姫の首飾り」》2005年
- *すべて町田市立博物館蔵

町田市立博物館所蔵
岩田色ガラスの世界
岩田藤七・久利・糸子

【関連イベント】 *各イベントとも当日の企画展観覧券が必要です。
*新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、予定を変更する場合があります。詳細についてはお問合せください。

A. 講演会 *往復はがきによる事前申込み
「日本のガラス工芸史における
岩田藤七、久利、糸子」
講師：齊藤晴子氏（町田市立博物館学芸員）
日時：5月23日（日）午後2時～3時30分
会場：集会室
定員：60名

[A] 往復はがき1枚につき2名までご応募可能です（応募多数の場合は抽選）。
往信の裏面に、参加希望イベント名、お申込み人数、各々の住所・氏名・電話番号を、返信の表面にお申込み者の郵便番号・住所・氏名をご記入の上、当館「岩田色ガラスの世界展イベント係」までお送りください（締切：5月7日（金）必着）。
*ご提供いただく個人情報は、本件以外に使用することはありません。

B. ギャラリートーク (担当学芸員による) *事前申込み不要
日時：4月17日（土）午後3時30分～
5月16日（日）、6月6日（日） 各回とも午後2時～（1時間程度）
会場：企画展示室

C. ワークショップ *事前申込み・先着順（TEL.028-621-3566）
「銀とガラスで作るアクセサリ」
銀板を好きな形に加工し、ガラス質の釉薬を施して電気炉で焼成し、個性の光るオリジナルアクセサリを作ります。
講師：鈴木武雄氏（造形作家）
日時：5月30日（日）午後1時～4時
会場：集会室
対象：高校生以上
定員：16名
費用：2,100円（材料費・保険代）



コレクション展 | いろいろ、ポートレイト
4月17日（土）～6月27日（日）

[宇都宮美術館のご案内]
・宇都宮美術館コレクション ジョルジュ・ピゴー展
・第13回宇都宮エスパーレ賞 伊藤遠平展
—透明で優しいものたちへ—
2月7日（日）～5月16日（日）
宇都宮市長岡町1077 TEL.028-643-0100

[交通案内]
○電車・バス
・JR東京駅から東北新幹線にて約50分
・JR宇都宮駅（西口6番・7番バス乗場）、東武宇都宮駅から「関東バス作新学院・駒生行き」で約15分
「桜通十文字」バス停下車 徒歩5分
○自家用車
・東北自動車道鹿沼ICより約10km、約20分
・北関東自動車道壬生ICより約13km、約25分



栃木県立美術館
Tochigi Prefectural Museum of Fine Arts
〒320-0043 宇都宮市桜4-2-7 TEL.028-621-3566
http://www.art.pref.tochigi.lg.jp/